



小郡市立小郡中学校 令和7年7月18日

小郡中学校だより 第241号

校長 山本 拓



学校教育目標 ～自ら学び 共に高め合う 心豊かでたくましい生徒の育成～

2学期に向けて、充実した夏休みを！

あした なつやす はじ がっ
明日から夏休みが始まります。1学

期は5月に体育大会がありました。みなさんは、自分たちで体育大会を見事に創り上げました。達成感を感じて、自信を持つことができたのではないのでしょうか？これからも日常生活や行事を通して、みなさんはまだまだ成長していけると信じています。

話は変わりますが、昨年、小学校2年生の道徳の授業を観る機会がありました。小学生の児童のみなさんは、「きまりのない学校」という資料を使って授業を受けていました。最後に児童のみなさんが出したまとめは、「きまりを守ることで自分だけでなく、まわりも安心してしたいことができる」というものでした。みなさんも小学校のころからきまりについて何度か考える機会があったのではないかと思います。きまりの中には、命を守るためのものやみんなの学習の権利を守るためのものもあります。

そこで、1学期に気になったことについて二つ述べたいと思います。一つは、地域の方から、登下校の際にヘルメットをかぶっていない人がいるという話を聞いたことです。警視庁のデータによると自転車に慣れている中学生でも自転車事故で亡くなった人の7割が頭部に致命傷を負っていることが分かっています。2023年の4月1日から自転車のヘルメット着用が努力義務化されています。ヘルメットは自分を守ってくれるものです。登下校の際は、しっかりかぶってほしいと思います。二つは、先生によって授業態度を変える人がいるということです。先生によって態度を変える人の判断の基準は自分ではなく、相手なのです。そんな人は、自分にとって不利なことや悪いことが起きれば全て人のせいにする傾向があるという話を聞いたことがあり、とても心配しています。授業は、先生が一人で創るものではありません。みなさんが創るものです。その雰囲気にしていくのはみなさん自身なのです。もし、授業の雰囲気が崩れていけば、みんなの学習の権利を守るために、学級で注意や声かけをしていく必要があります。注意や声かけをもらった人は、真面目に頑張ろうと声かけをしてくれる友だちに感謝して受け止めること。そのためには、日常の中で学級内の全て友だちの良さを理解しているということがとても大切になります。だからこそ日頃から学級の仲間づくりをしているのです。

この夏休み、3年生は進路獲得に向けて自分の未来のために、新たな努力を始める大切な時になります。計画を立てて、規則正しく1日、1時間を大切に生活してください。2年生は、いよいよ小郡中学校の中核となります。そのためには、自分だけでなく他の人のことまで考えて全体を見渡し、行動する力をさらに高めるときです。部活動をはじめ様々な面で自分がどう動けば良いのか、何をしなければならぬのか考えて行動できる力をつけていきましょう。1年生は中学校へ入学前の自分と今の自分とを比べて、どこが成長したのか自分自身を見つめてみる時です。小学校より、精神的に大きく成長していることは当たり前ですが、さらに成長していくため

水泳